20　N―ピリドキシル―５―メチルトリプトファンテクネチウム（^{99m}Tc）注射液

本品は、水性の注射剤で、テクネチウム99mをN―ピリドキシル―５―メチルトリプトファンテクネチウムの形で含む。本品は、定量するとき、検定日時において、テクネチウム99mの表示された放射能の90～110%を含む。

製法

本品は、「過テクネチウム酸ナトリウム（^{99m}Tc）注射液」と、別に注射剤の製法により製した注射用の塩化スズ（Ⅱ）又は塩化スズ（Ⅱ）二水和物及びN―ピリドキシル―５―メチルトリプトファンとを混ぜて加熱し、注射剤の製法により製する。

性状

本品は、微黄色澄明の液である。

確認試験

⑴　「過テクネチウム酸ナトリウム（^{99m}Tc）注射液」の確認試験⑴を準用する。

⑵　純度試験により確認する。

pH

8.0～9.5

純度試験（放射化学的異物）

２―ブタノン／メタノール／２mol／Ｌ塩化カリウム試験液混液（10：９：１）を展開溶媒として、薄層クロマトグラフィーにより約10㎝展開して試験を行うとき、N―ピリドキシル―５―メチルトリプトファンテクネチウム（^{99m}Tc）のスポット以外の放射能は、薄層上の総放射能の５%以下である（R_f＝0.65～0.80）。

なお、薄層板は薄層クロマトグラフィー用シリカゲルを用いて調製する。

定量法

「過テクネチウム酸ナトリウム（^{99m}Tc）注射液」の定量法を準用する。

21　ピロリン酸テクネチウム（^{99m}Tc）注射液

本品は、水性の注射剤で、テクネチウム99mをピロリン酸テクネチウムの形で含む。本品は、定量するとき、検定日時において、テクネチウム99mの表示された放射能の90～110%を含む。

製法

本品は、「過テクネチウム酸ナトリウム（^{99m}Tc）注射液」と、別に注射剤の製法により製した注射用の塩化スズ（Ⅱ）又は塩化スズ（Ⅱ）二水和物及びピロリン酸ナトリウムとを混ぜ、注射剤の製法により製する。

性状

本品は、無色澄明の液である。

確認試験

⑴　「過テクネチウム酸ナトリウム（^{99m}Tc）注射液」の確認試験⑴を準用する。

⑵　純度試験により確認する。

pH

4.5～5.5

純度試験（放射化学的異物）

メタノール／アンモニア試液混液（17：３）を展開溶媒として、ろ紙クロマトグラフィーにより約15㎝展開して試験を行うとき、原点付近以外の放射能はろ紙上の総放射能の５%以下である。

定量法

「過テクネチウム酸ナトリウム（^{99m}Tc）注射液」の定量法を準用する。

22　フィチン酸テクネチウム（^{99m}Tc）注射液

本品は、水性の注射剤で、テクネチウム99mをフィチン酸テクネチウムの形で含む。本品は、定量するとき、検定日時において、テクネチウム99mの表示された放射能の90～110%を含む。

製法

本品は、「過テクネチウム酸ナトリウム（^{99m}Tc）注射液」と、別に注射剤の製法により製した注射用の塩化スズ（Ⅱ）又は塩化スズ（Ⅱ）二水和物及びフィチン酸ナトリウムとを混ぜ、注射剤の製法により製する。

性状

本品は、無色澄明の液である。

確認試験

⑴　「過テクネチウム酸ナトリウム（^{99m}Tc）注射液」の確認試験⑴を準用する。

⑵　純度試験により確認する。

pH

6.0～7.0

純度試験（放射化学的異物）

85vol%メタノールを展開溶媒として、ろ紙クロマトグラフィーにより約15㎝展開して試験を行うとき、原点付近以外の放射能はろ紙上の総放射能の５%以下である。

定量法

「過テクネチウム酸ナトリウム（^{99m}Tc）注射液」の定量法を準用する。

23　ヘキサキス（２―メトキシイソブチルイソニトリル）テクネチウム（^{99m}Tc）注射液

本品は、水性の注射剤で、テクネチウム99mをヘキサキス（２―メトキシイソブチルイソニトリル）テクネチウムの形で含む。本品は、定量するとき、検定日時において、テクネチウム99mの表示された放射能の90～110%を含む。

製法

本品は、「過テクネチウム酸ナトリウム（^{99m}Tc）注射液」と、別に注射剤の製法により製した注射用の塩化スズ（Ⅱ）又は塩化スズ（Ⅱ）二水和物及びテトラキス（２―メトキシイソブチルイソニトリル）銅（Ⅰ）四フッ化ホウ酸とを混ぜて加熱し、注射剤の製法により製する。

性状

本品は、無色澄明の液である。

確認試験

⑴　「過テクネチウム酸ナトリウム（^{99m}Tc）注射液」の確認試験⑴を準用する。

⑵　純度試験により確認する。

pH

5.0～6.0

純度試験（放射化学的異物）

アセトニトリル／メタノール／0.5mol／Ｌ酢酸アンモニウム試液／テトラヒドロフラン混液（４：３：２：１）を展開溶媒として、薄層クロマトグラフィーにより約10㎝展開して試験を行うとき、ヘキサキス（２―メトキシイソブチルイソニトリル）テクネチウム（^{99m}Tc）のスポット以外の放射能は、薄層上の総放射能の10%以下である（R_f＝0.35～0.55）。

なお、薄層板は薄層クロマトグラフィー用オクタデシルシリル化シリカゲルを用いて調製する。

定量法

「過テクネチウム酸ナトリウム（^{99m}Tc）注射液」の定量法を準用する。

24　メチレンジホスホン酸テクネチウム（^{99m}Tc）注射液

本品は、水性の注射剤で、テクネチウム99mをメチレンジホスホン酸テクネチウムの形で含む。本品は、定量するとき、検定日時において、テクネチウム99mの表示された放射能の90～110%を含む。

製法

本品は、「過テクネチウム酸ナトリウム（^{99m}Tc）注射液」と、別に注射剤の製法により製した注射用の塩化スズ（Ⅱ）又は塩化スズ（Ⅱ）二水和物及びメチレンジホスホン酸とを混ぜ、注射剤の製法により製する。